

## 現状のまとめと今後の課題

### <現状>

- ◆ 地域全体としては、中部横断自動車道を利用した県外からの来訪者は増加傾向。
- ◆ 特に、中部横断自動車道の開通でアクセス性が向上した静岡県からの来訪者が大幅に増加。
- ◆ 一方で各観光資源に着目すると、来訪者の増加を実感する施設とそうでない施設が混在。
- ◆ ジャンル別に観光スポットの来訪者属性を見ると、いずれも50代以上の割合が増加、協議会の観光コンセプトに合った客層の呼び込みができています。
- ◆ 県外客を多く取り込めているレジャー施設、温泉施設と比較して、歴史・文化施設は県外客の割合が低い。
- ◆ 情報発信の拠点となる道の駅では来訪者は増加傾向にあり、特に静岡県からの来訪が増加。その他の都道府県からの来訪は少数。
- ◆ 道の駅TVで発信した情報が検索されている様子も見られ、行動変容につながっていると考えられる。

➤ ①道の駅に訪れた県外客を周辺の施設に誘導すること、②より広域への情報発信を強化すること、が重要



### <今後の課題>

#### ✓ 道の駅TVやInstagramアカウントの認知度向上・情報発信力強化

- 地域の公式アカウント(例:身延町観光課Instagram)等において、「#道の駅TV山梨」を付け投稿を促進
- 地域のWebページ(例:各町のHPの観光ページ)において、道の駅TVのチラシやInstagramアカウントの周知 など

#### ✓ 効果の薄いスポットの底上げ

- 効果の実感が薄かった施設を道の駅TVで積極的に広報
- 複数スポット・地域合同でのイベント企画、継続実施(例:伝統工芸イベントの継続実施、サイクリングイベントの規格) など

#### ✓ 道の駅ネットワークやワーキング等による地域や関係者間の連携の継続

- 各自治体の主要スポットやイベント、広報状況などをお互いに共有し、イベントや広報を合同で実施する際のネタに
- 新たなサイクルルートの作成など、二次交通拡充の検討(交通のネットワーク化) など

# 今後の取り組み方針と進め方

## 今後のスケジュール

・今後も協議会の場を活用し、5町で協働しながらイベント企画や広報活動などを継続的に実施。

